

キャラクター名 ラディッツ	プレイヤー名
------------------	--------

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	魔動機師	性別	男	年齢	不詳(外見20代)
冒険者Lv	9	経歴	体に疵痕がある		
経験点	-2590		罪を犯したことがある 己に何らかの誓いを立てている		

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	10			18	3				
体	4	敏捷度	10	2		20	3	マジテック	8		
		筋力	8			12	2	スカウト	7		
心	9	生命力	8	2		14	2	セージ	1		
		知力	11	6	2	28	4	エンハンサー	5		
		精神力	8	2		19	3				

戦闘特技		言語	会話	読文
トレジャーハント	2120 p	交易共通語	○	○
ファストアクション	2123 p	ドレイク語	○	
精密射撃	218 p	魔動機文明語	○	○
両手利き	223 p			
二刀流	221 p			
射手の体術	2121 p			
足さばき	2120 p			
	p			
	p			
	p			
	p			

練技/呪歌/騎芸/賦術	
キャッツアイ	
オウルビジョン	
チックチック	
ガゼルフット	
スフィンクスノレッジ	
大型制御	
攻撃命令	
特殊攻撃指令	

技能	技能	基本	基本	基本追加	必要				
	レベル	命中力	回避力	ダメージ	ランク	筋力	回避力	防護点	
	ファイター	0			鎧	クロスアーマー	1	2	
	グラブラー	0			盾				
	フェンサー	0			その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
シューター	9	12	12	11	回避技能	シューター	合計値	12	2

武器	武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	ジェザイル	2H	10		2d+	0	10	14										
	射程50m、装填3、ダメージ+1																	
	デリンジャー	1H	1	1	2d+	13	10	13										
	射程10m、装填2																	
デリンジャー	1H	1	1	2d+	13	10	13											
射程10m、装填2																		
デリンジャー	1H	1	1	2d+	13	10	13											
射程10m、装填2																		
2d+																		
2d+																		
2d+																		

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
10 m	20 m	60 m	2d+	12	2	41	魔動機術	8	13		
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP							
2d+	5	2d+	10	43							

装備品	説明	装備品	説明
頭 カウボーイハット			
耳 マギスフィア(小)			
顔 フロティングスフィア(大)			
首 マギスフィア(小)			
背中 フロティングマギスフィア(大)			
右手 知力増強の腕輪	知力+2 壊すと+14	左手	
腰 バレットポーチ	腰に巻いてる24発はいる		
足 ガンベルト	服の懐に忍ばせてるもう12発		
その他マギスフィア(大)			

その他メモ	自動失敗
ドラゴンスケイル所属ではあるが、金さえ積まればどんな相手の要求も受ける生粋のフリーマン。どう考えてもフリーランスの傭兵スタイルだが、本人はまるで気にしてない様子である。おどけた言動と、信用ならない行動から、あまり良い印象は持たれない。裏切り、殺人なんでもござれの悪党であり、高いお金を払ってくれる方の味方を公言しているが、一概にそれだけで彼の行動は読み取れない事も。また自分の中に何かしら強い誓いを立てており、それに背く行為は絶対に行わない。	チェック □□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑱ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓ □□□□㉔ □□□□㉕
ウォルターとはマジテック学院時代からの中。当時から射撃勝負や魔導機勝負をしており、その戦績は五分で、射撃はウォルターを若干超えているが、魔導機に関しては負けていた。その鼻持ちならない態度からウォルターにはよく因縁をかけられていたようで、ラディッツはそういう見たことのないタイプの相手をからかって遊んでいた節がある。そのためウォルターからは今でも毛嫌いされているが、喧嘩友達という意味では信頼を置いていたようである。 ちなみに嫌っていたのはウォルターからのみで、ラディッツは気に入っていた。当時のあだ名は頭のピコ毛を刺して「ツンツン」だった。	

